

2 取組目的	<p>只見川・阿賀野川水系には東北電力の水力発電用のダムが11ヶ所あり、そこに漂着する河川塵芥(草葉・流木・生活廃棄物)は年に12,000m³にのぼる。そこで、ダイオキシン問題で焼却処理が難しくなった河川塵芥の再利用を図り、同時に地域貢献を目的として設立された東北電力社内ベンチャー企業第1号として事業を展開する。</p>
3 取組概要	<p>従来、焼却処分していたダムに漂着する河川塵芥(=ゴミ)を原料ごとに分別し、堆肥、オガコ、キノコ菌床並びに木質ペレット等環境にやさしい製品に加工し、地域での利活用等することにより、地域の活性化に貢献している。</p>
4 取組の効果	<p>今まで東北電力自前焼却炉で燃やしていた草葉や流木を、地元農家が活用できる堆肥やオガコ、更に付加価値の高いキノコ菌床・燃料用木質ペレット等に再生加工することで、生活廃棄物を除く全体の約9割を有効活用している。</p>
5 現在の課題	<p>河川塵芥という原料が安定しない製品に対する需要と供給のバランス コスト低減や新製品の開発 以上の課題を改善しながら、地域の活性化に努めていきたい。</p>
6 今後の展開方向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 堆肥の良し悪しは、外見だけでは判断しにくいので注意が必要である。 (小松菜の発芽試験の確立)
7 補助制度、融資制度の活用状況	<p>該当無し</p>
8 照会先	<p>〒965-0872 福島県会津若松市東栄町3 - 9 電話：0242-26-1662 FAX：0242-26-1672 Eメール：info-agri@agri-power.co.jp 株式会社アグリパワー 担当者：常務取締役 阿部 雄一 視察受入 可(連絡要)</p>